

# 黒田大圓(武志)経歴

## 履 歴

昭和・年	月	日	事 項
十三	一	一	栃木県に生まれる
二十八	五	一	栃木県光真寺にて得度・三十四年同寺にて立身
三十四	九	一	右寺住職黒田白純の室に入り伝法
三十七	十一	十一	正教師に任ぜらる
四十一	十	十二	永盛寺住職に任ぜらる
四十一	冬前		右寺に於いて結制
四十四	十一	二十八	長光寺住職に任ぜらる
四十四	十二	二	福井県常在院住職加藤照雄二女倫子と結婚
四十五	六	十	善光寺住職に任ぜらる(寺号変更)
四十七	十	十	善光寺に於いて普山結制
五十九	九	五	緋恩衣特許せらる

# 修学及び役職歴

昭和・年	月	日	事 項
三十七	三	十五	駒沢大学大学院修士課程修了
自二十七 至三十七	三	十六	大本山総持寺本山僧堂並びに特別僧堂安居
自三十七 至三十八	九	三十	日本一周托鉢行脚
自四十一 至四十二	十二	十四	タイ国ワットパフナム安居
自四十二 至四十二	十一	三十一	曹洞宗管長秘書に任せらる
四十二	十	十	准師家に任せらる
自四十二 至四十四	九	二十	北米曹洞宗開教師に任じられ、ロスマンゼルス禅センター駐在開教師を命ぜらる
四十五	九	十七	参禅道場の認可を受ける
四十五	九	十七	参禅道場師家に任せらる
四十七	十一	二十六	大本山総持寺参与に任せらる
四十九	三	一	瑩山禅師六百五十回大遠忌法要係に任せらる
五十	十一	十	東南アジア法縁寺院歴訪宗教事情視察を命ぜらる
自五十二 至五十六	五	二十	大本山総持寺地方副監院に任せらる
五十二	五	十	大本山総持寺国際部次長に任せらる
五十三	十	二十七	ハワイ開教七十五年慶讃法要記念式典視察団事務局長を命ぜらる

# 新寺建立並びに伽藍整備

昭和・年	月	日	事項
四十四	五	三十	仮本堂建設
四十四	六	二十九	宗教法人長光寺設立
四十五	十一	十六	善光寺庫裡建設(寺号変更)
四十七	五	十	本堂落慶
四十七	六	十	境内地取得
五十四	一	三十一	釈迦殿建設用地取得
五十七	十	四	釈迦殿建立落慶
五十八	五	一	不動殿増改築
五十八	五	二十八	開創十五周年記念式典挙行
五十八	十	一	跋陀婆羅菩薩・韋駄尊天・烏枢沙摩明王勸請
五十九	二	一	別院建立敷地取得
五十九	五	二十八	大般若経勸請解縑
五十九	八	十	釈迦殿本尊脇仏(文殊・普賢)制作発注

# 国際活動

昭和・年	月	日	事 項
四十	十	一	第六回世界仏教徒会議（タイ国）に日本代表として出席
四十一	八	十	タイ国より仏舍利を奉戴し高階管長ほかに奉呈する
自四十七 至五十七	四	十一	全日本仏教会国際専門委員を委嘱せらる
五十一	十	一	第十一回世界仏教徒会議日本大会準備委員を委嘱せらる
五十二	三	十二	第十二回世界仏教徒会議日本大会実行委員会委員を委嘱せらる
五十二	七		ヨーロッパ六ヶ国宗教視察
五十三	十	十六	世界仏教徒連盟会長ブーン妃殿下より感謝状を受く
五十三	六	一	国際仏教興隆協会評議員を委嘱せらる
五十三	五	二十三	日華仏教文化交流協合理事を委嘱せらる
五十九	一	十五	善光寺海外留学僧派遣育英会を設立
五十九	十一	二十四	ロンポー生誕百年祭奉讃参拝団長

## 教化活動

・駒沢大学茶道部一服会（O・B）会長、日本ボーイスカウト横浜八十四団顧問、小林寺拳法栄光道院顧問等、地域の文化・教化活動にも力を入れている。



十八羅漢圖卷之四

二二二